|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 施設長 | サビ管 | 世話人 | 世話人 | 世話人 |
|  |  |  |  |  |

議事録（スタッフ会議）・第7回

2021年10月26日（火）

15：00～16：00

参加者：田中施設長、芳賀サビ管、丸山、江畑、三輪

1. 業務マニュアルの内容検討及び説明
2. 遅番業務内容について

・トイレ掃除は遅番業務の人が行う

・空室の掃除など、気になるところを掃除する

1. 業務内容の検討

・日勤者は利用者と関わりながら、一日を過ごす。

一緒に昼食をつくったり、関わりの時間を作っていきながら関係を深めていく。

　　　(3)衛藤さんの今後の散歩について

　　　　　・本人の希望があれば、今後野中さんの散歩トレーニング同様同行支援を行う

　　　　　・危機回避の訓練とルート確認を繰り返す。

　　　　最終的には自分で時間を決めて散歩が出来るようになれば良い。

1. 衛藤さんの入浴について（江畑さん）

　職員間で、入浴のシュミレーションを、江畑さん作成のマニュアルを元に実際の動きと、職員が準備する事や本人の浴室内での動作確認を行った。

（1）入浴準備

* 1. 職員が準備する事

・入浴の声掛け

・浴槽のお湯溜め。脱衣場に椅子の用意。スノコのセット。

* 1. 衛藤さんが行う事

・入浴の準備

着替えやタオルは自分で準備をしてもらう。

本人は杖を使用せず、入浴で準備した着替えやタオルを持って部屋から脱衣場に移動が可能。

1. 入浴　①から⑧は本人で出来ている。
   1. 服の脱衣、補助具の脱着は自身で行う。
   2. 浴室にＬ字型の手すりを利用して入る。
   3. スノコに乗っているピンクの椅子をセットしたら洗体する。（本人）
   4. 洗体が終わったら、青い手すりとＬ字手すりの縦側を利用しスノコへ移動。
   5. スノコに座ったら、浴槽に滑りながら入る。
   6. 浴槽から出る際、右手で栓を抜いてから、右手で浴槽を手すり代わりにし右足も使用し浴槽からスノコへ移動する。
   7. スノコから脱衣場の椅子まで移動する際、白の縦だけの手すりに右手を使って立ち上がり、出入り口までギリギリまで移動する。その後、脱衣所の茶色の手すりに右手を持ち替え、段差を超えたら、体を半回転して椅子に座る。　（本人）
   8. 脱衣場の椅子に座ったら、体を拭き衣類を着る。
   9. 浴室の手すりにある、体を洗ったタオルを絞って、洗面台にかけておく。（職員）
2. 髭剃り
   1. 髭剃りの声掛けをする（髭剃りは入浴後行っている）　（職員）
   2. 入浴後、電気シェーバーとローション、フェイスタオルを部屋から自分で持って来る。（本人）
   3. 本人は長時間立っていられないので、脱衣場で使用する椅子に座っている。（本人）
   4. シェーバーの透明のカバーを片手で外す。（本人）
   5. 右手にローションを垂らしてあげる。（職員）
   6. シェーバーで髭剃りを自分でする。（本人）
   7. 剃り終えたら洗顔を行う（本人）
   8. シェーバーを水洗いする（職員が教えてあります）　（本人）
   9. シェーバーを水洗いしたら替え刃を外し、本体と替え刃を乾燥させる　（職員）
   10. 乾燥したら替え刃を本体に装着し、本人に翌朝渡す。（職員）

1. 記録について
   1. 記録はだれの為に書くか

　　　対人援助者が記録を書く目的

　　　→自分がどんな支援を提供したか、またそれを選択するに至った判断基準がなんだったかを明らかにし「記録」として残す事にある。

* 1. 職員の情報共有、利用者の成長の確認。
  2. 職員の成長の確認。

３,　その他

　　買い出しの分担→三輪さん担当。

業務の分担は世話人で話し合って行い、１人に負担がいかないようにする。

次回の会議：１１/２６（金）に行います。